

令和元年度第 4 四半期 業務報告

教育総務課	・ ・ ・ ・ ・	1
学校教育課	・ ・ ・ ・ ・	3
教育指導課	・ ・ ・ ・ ・	5
社会教育課	・ ・ ・ ・ ・	9
是川縄文館	・ ・ ・ ・ ・	12
総合教育センター	・ ・ ・ ・ ・	13
こども支援センター	・ ・ ・ ・ ・	15
図書館	・ ・ ・ ・ ・	17
博物館	・ ・ ・ ・ ・	21

【教育総務課】

【総務企画グループ】

1. 教育委員会

日 程	内 容	
1月30日	議案第1号	八戸市社会教育委員の委嘱について
	議案第2号	八戸市子ども支援センター条例の一部を改正する条例の制定について
2月17日	議案第3号	県費負担教職員の異動内申について
2月19日	議案第4号	八戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第5号	八戸市スクールタクシーの運行及び利用に関する規則の一部を改正する規則の制定について
3月23日	議案第6号	八戸市教育委員会事務局及び教育機関の職員(県費負担教職員を除く。)の人事について
3月25日	議案第7号	八戸市立公民館長の任命について
	議案第8号	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館館長の任命について
	議案第9号	八戸市南郷歴史民俗資料館館長の任命について
	議案第10号	八戸市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第11号	八戸市立小学校及び中学校の管理に関する規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第12号	八戸市図書館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
3月30日	議案第13号	八戸市教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第14号	八戸市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第15号	八戸市総合教育センター組織等規則の一部を改正する規則の制定について

2. 市長からの「記念の盾」贈呈式

各種全国大会で優勝等の成績を収めた小・中学生(団体・個人)の栄誉を讃え、市長から記念の盾を贈呈した。

- 贈呈式 2月14日(金)
- 受賞者 団体:1 個人:12人

【学校施設グループ】

3.令和元年度第4四半期発注済工事

(1) 小学校

- 長者小学校校舎・屋内運動場トイレ改修建築工事 (工期 令和2年3月14日～9月9日)
- 長者小学校校舎・屋内運動場トイレ改修機械設備工事 (工期 令和2年3月13日～9月8日)
- 白銀南小学校校舎・屋内運動場トイレ改修建築工事 (工期 令和2年3月10日～9月5日)
- 白銀南小学校校舎・屋内運動場トイレ改修機械設備工事 (工期 令和2年3月12日～9月7日)

(2) 中学校

- 北稜中学校校舎・屋内運動場トイレ改修建築工事 (工期 令和2年3月14日～9月9日)
- 北稜中学校校舎・屋内運動場トイレ改修機械設備工事 (工期 令和2年3月14日～9月9日)

【学校教育課】

【学務グループ】

1. 就学事務

(1) 新中学1年生就学通知

- 対象者 1,862人
- 発送日 1月10日(金)

2. 就学援助

(1) 新入学児童生徒学用品費等小学校入学前支給

- 支給人数 112人
- 支給日 3月13日(金)
- 支給額 1人 41,350円

3. 市立小・中学校適正配置

(1) 中期検討課題

着手した検討課題の対象地域に出向き保護者、地域、学校の代表者とそれぞれの地域に応じた進め方を尊重しながら話し合いを進めている。

【経営支援グループ】

4. 学校目標等の達成状況に関する校長面接

- 実施日 1月7日(火)～21日(火) 延べ9日間
- 場所 議会第一委員会室
- 実施校 67校(小学校43校、中学校24校)
- 概要 学校目標の達成状況(評価)の確認・指導助言 等

【学校給食グループ】

5. 学校給食関係

(1) 第3回献立検討会議

- 期日 1月21日(火) 西地区給食センター分
 1月23日(木) 北・東地区給食センター分
- 会場 八戸市福祉公民館
- 対象 給食主任、保護者
- 内容 4月～8月の献立検討

(2) 令和元年度第3回八戸市学校給食審議会

- 期日 2月18日(火)
- 場所 議会第三委員会室
- 内容 案件
 - (1) 令和元年度学校給食の事業報告について
 - (2) その他

【教育指導課】

【実践支援グループ】

1. 学校訪問(計画訪問)

各学校からの訪問希望日を踏まえて令和2年度の訪問計画を作成し各校へ通知した。

2. 地域密着型教育推進事業

- 多くの学校において、1月から2月にかけて第3回の「地域学校連携協議会」を開催し、学校関係者評価等を実施した。
- 各校の報告書を取りまとめるとともに、次年度の事業展開について周知した。
- 各校から、次年度の地域密着型教育コーディネーターの推薦を受け付けた。

3. 教育研究指定事業

- 各校からの申請書を審査した結果、下記の4校を令和2年度の指定校に決定した。
 - ① 八戸小学校「考えを深める子の育成」 3年目
 - ② 豊崎中学校「『なぜ』と問い、見通しをもって共に学び合える生徒の育成はいかにあればよいか」
3年目
 - ③ 第二中学校「見通しをもち、主体的に学ぶ生徒の育成 ～特別支援教育の視点を生かして～」
2年目
 - ④ 青潮小学校「主体的に学ぶ子どもの育成 ～問題解決的な学習を通して～」 1年目

4. 小・中学校ジョイントスクール推進事業

- 1月24日(金)に「小・中学校ジョイントスクール推進事業」実践研究発表会を実施した。

内容 第1部(事業説明・実践発表)

- ・「魅力ある学校づくり調査研究事業」事業説明:教育指導課 主任指導主事
- ・実践発表 :北稜中学校・根岸小学校・日計ヶ丘小学校

第2部(グループワーク)

5. 幼保小連携推進事業

- 2月13日(木)に代表者研修会を開催し、今年度の幼保小連携推進事業の「成果と課題」及び「来年度の取組」についての話し合いをした。
- 12月～1月にかけて、市内の小学校・幼稚園・保育所(園)、認定こども園に依頼した報告書・アンケートを集計し、今年度の成果と課題をまとめ、3月18日(水)に市内の小学校・幼稚園・保育所(園)、認定こども園に報告書を送付した。

6. 国際理解教育・英語教育推進事業

- 外国語指導助手(ALT)による市内全小中学校の訪問(授業支援・学校行事参加)を実施した。
- 1月、3月にALT通信を全小中学校へ送付した。

7. マイブック推進事業

- 各学校、児童並びに保護者、参加書店からのアンケート結果を集約し、1月の小学校長会で成果や課題について報告した。
- 主なアンケート結果について、「広報はちのへ3月号」に掲載した。

8. 市学力実態調査等

- 2月に各小中学校に対して県学習状況調査と市学力実態調査の活用に関するアンケートを実施してまとめた。

9. いのちを育む教育アドバイザー事業

- 2月7日(金)に、中学校の担当者が参加して「思春期ネットワーク研修講座」を実施した。各学校の実施報告書を基に成果と課題について協議し、次年度の方向性を確認した。

10. 学校飼育動物ネットワーク支援事業

- 1月21日(火)に、青森県獣医師会事務局長、青森県三八支部獣医師会代表(会長、事務局長、学校獣医師)、学校代表(教員、保護者)、八戸家畜保健衛生所、教育委員会代表が参加して「学校飼育動物ネットワーク協議会」を実施した。各学校の実施報告書を基に成果と課題について協議し、次年度の方向性を確認した。

11. 広域的体験学習支援事業

- 2月26日(水)の中居林小学校のスケート体験学習をもって、今年度の事業活用が終了した。
- 今年度の実施率は74校中62校で84%であった。
- 各小学校からの今年度の活動についての感想をまとめ、次年度の体験活動に活用できるよう、事業で活用された全施設へ送付した。
- 2月より次年度の仮申請受付を開始し、3月現在で72校中59校が仮申請(82%の申請率)している。

12. 学校図書館支援事業

- 2月、3月に、八戸ブックセンターにて学校司書研修会を実施した。

13. 「ひらく・楽しむ」新聞活用事業

- 次年度の購読紙を各校で検討・決定し、各新聞販売店に発注した。

14. 教育施策市民啓発事業

- 令和2年度に各校で周知に活用できるよう、新学習指導要領の趣旨や小学校外国語教育、プログラミング教育、特別の教科道徳等についての保護者向けチラシを作成・配布した。

【青少年グループ】

15. 青少年(中・高校生)の地域活動(ボランティア)事業

[1月～3月までのボランティア活動状況]

- 実施回数 7回
- 参加生徒数 125人
- 成人式 1月11日(土)、1月12日(日)
 - ボランティア参加者 82人(高校生)
 - 活動内容 準備・後片付け、来賓受付、新成人受付、ふれあいタイムプラカード係
- はちのへ郷土かるた大会 1月10日(金)
 - ボランティア参加者 23人
 - 活動内容 審判(判定)、会場整理
- 地区公民館行事 4回 13人
- 湊地区どんと祭り 1月12日(日) 7人

16. 愛の一声市民会議 新春「はちのへ郷土かるた大会」

新春「はちのへ郷土かるた大会」を通して、楽しみながら郷土についての知識を深めさせ、ふるさと八戸を愛する子どもの育成を図るとともに、子どもたちの「はちのへ郷土かるた」を読む元気な読み声の輪がひろがっていくことを願い開催した。

- 日時 1月10日(金) 14時～16時
- 会場 八戸市福祉体育館
- 参加児童 53名(9チーム)

17. 八戸市青少年問題協議会

青少年健全育成の基本方針を策定し、育成活動等の協議を行った。

- 第2回協議会 2月17日(月)
 - 出席委員 14名
 - 協議内容
 - ・令和元年度青少年健全育成の活動提言内容の取組状況
 - ・令和2年度青少年健全育成の活動提言について
 - ・情報交換

18. 少年相談センター事業

青少年を非行から守り、健全に育成するために、関係機関・団体との連携を保ちながら青少年の問題行動の早期発見・早期指導に努めるとともに、少年相談活動を行った。

- 広報紙「かがみ」を発行。(年2回)
 - 内容 令和2年度八戸市青少年健全育成の活動提言他
- 相談業務 電話相談及び来所相談を受付。
- 相談件数 85件(電話相談67件・来所相談18件) (※平成31年4月～令和元年3月分)

19. 学校訪問(中学校)

市内全中学校を訪問し、問題行動及び不登校生徒の状況を把握するとともに、学校において適切な生徒指導が行われるよう指導・助言を行った。

20. 勤労青少年ホーム

勤労青少年福祉に関する事業を総合的に行う施設で、レクリエーションや体力づくりなど余暇活動への便宜を図るとともに、教養講座などの事業を行った。

- 通年講座 25回 149名
- クラブ活動 80回 1,106名
- その他 79回 741名
- 合計 184回 1,996名

21. 八戸市防災ノート活用事業

次年度の小学校新1年生、4年生、中学校1年生に配布する「防災ノート」二訂版を、印刷業者に製本依頼した。

22. 令和元年度八戸市いじめ問題対策連絡協議会

いじめ防止対策推進法(平成25年法律第71号)第14条第3項により、本市におけるいじめ防止の対策等について、法律、医療、心理、福祉、教育等に関する専門的知識及び経験を有する委員から意見を聴取し、いじめの防止等の取組の充実を図ることを目的に開催した。

○協議会 2月6日(木)

出席委員 5名

- 議 事
- ・当市におけるいじめ問題の現状について
 - ・学校におけるいじめ防止の対策について

23. 八戸市いじめ問題対策連絡協議会

いじめ防止対策推進法(平成25年法律第71号)第14条第1項の趣旨を踏まえ、本市におけるいじめ防止等に関係する機関及び団体等が、相互に情報交換をすることにより、いじめ問題への対策等について一層の連携を図り、いじめの防止等に資することを目的に開催した。

○協議会 2月12日(水)

出席委員 11名

- 議 事
- ・当市におけるいじめ問題の現状について
 - ・当市におけるいじめ防止の対策について

24. 八戸市スクールソーシャルワーカー活用事業

八戸市スクールソーシャルワーカー(SSW)、三八教育事務所SSW、県立中央高等学校SSWが、それぞれの対応事例や、学校や家庭、関係機関との連携や相談体制の在り方について、共有・協議することで研修を図った。

○2月14日(金)10:00～12:00 [市総合教育センター]

【社会教育課】

【社会教育グループ】

1. 令和2年八戸市成人式

- (1) 日時 1月12日(日)
 - ・ 式典 13:00～
 - ・ ふれあいタイム 14:00～
- (2) 場所 八戸市東体育館
- (3) 該当者 平成11年4月2日～平成12年4月1日生
 - ・ 男 980人
 - ・ 女 976人
 - ・ 合計 1,956人
- (4) 参加者 1,710人(87.4%)

2. 成人式準備協力会

新成人である市内の大学生、高等専門学校生等からなる成人式準備協力会において、令和2年成人式の企画を行う

【活動実績】

- ・ 準備協力会員 15名
- ・ 会議開催回数/延べ参加者数 5回/54名
- ・ 主な活動実績
 - ① 記念品の選定(名入りボールペン、特製クリアホルダー、プリント南部せんべい)
 - ② 当日上映映像の作成(地元出身有名人からのビデオメッセージ)
 - ③ 協力会メンバーによるSNSの運用

3. 家庭の教育力充実事業

(1) 第3回家庭教育研修会の開催

- ・ 日時 2月7日(金) 14:00～15:30
- ・ 場所 八戸グランドホテル 2階 トパーズ
- ・ 講師 『こども六法』著者 山崎 聡一郎 氏
- ・ 参加者 230人

(2) 子育て・親育ち講座

各小・中学校及び幼稚園、保育園及びPTAにおいて講座を実施

- ① 1月20日(月) 根城小学校
- ② 2月3日(月) 湊小学校

4. 公開講座開催促進事業

市内大学、高等専門学校等の公開講座を中心市街地の施設で開催

＜八戸学院大学(市と共催)＞ ⇒開催中止

- ・ 今日から実践!こころとからだの健康づくり

日時 2月29日(土) 14:00～17:00

場所 八戸ポータルミュージアムはっち2階 シアター2

募集対象 一般

5. 第2回社会教育委員の会議

- ・ 日時 2月13日(木) 10:00～
- ・ 場所 議会第1委員会室
- ・ 案件 令和元年度社会教育関連事業の実施状況について他

【文化財グループ】

6. 芸術文化活動の推進

(1) 「第42回民俗芸能の夕べ兼北緯40° ナニヤトヤラ連邦郷土芸能交流祭」 ⇒開催中止

- ・ 日時 3月14日(土) 10:00～16:40
- ・ 場所 八戸市公会堂文化ホール
- ・ 出演予定団体 【民俗芸能の夕べ枠】鮫神楽連中、妙えんぶり組、正調八戸盆踊保存会、早池峰岳神楽保存会(招待団体)、【北緯40° ナニヤトヤラ連邦郷土芸能交流祭枠】斗内獅子舞保存会、戸呂町神楽保存会、久慈備前太鼓、深山神社神楽保存会、坂本七ツ物保存会

(2) 先人周知事業

① 第2回「ふるさと先人資料収集検討ワーキング会議」開催

- ・ 日時 3月10日(火) 13:00～15:00
- ・ 場所 八戸市公民館会議室4
- ・ 内容 原稿の校正及び次年度以降の事業内容について検討

② ふるさと先人パネル制作

- ・ 稲葉捨己、小泉紫峰、橋本忠吉のパネル3枚を制作

7. 文化財の保護・活用

(1) 名勝種差海岸保護事業

① 保護指導員の報告会開催

- ・ 日時 3月24日(火) 10:00～10:40
- ・ 場所 南浜公民館
- ・ 内容 元年度パトロール報告および意見交換を実施

② 景観及び植生維持のためのクロマツ等の伐採等業務委託

- ・ 期間 3月6日(金)～3月31日(火)
- ・ 場所 鮫町字高岩地内

- 内容 倒木、落枝の恐れのあるクロマツの伐採等業務委託
- (2) 天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地の保存・活用についての意見交換会
- 日時 2月21日(金) 13:30～15:00
 - 場所 鮫公民館
 - 内容 同繁殖地の監視業務委託先の「ウミネコ繁殖地蕪島を守る会」と意見交換実施
- (3) 「第66回文化財防火デー」巡回査察指導
- 日時 1月27日(月) 9:00～15:00
 - 場所 市内各所
 - 内容 八戸消防署の協力を得て、八戸市文化財審議委員と、天聖寺、来迎寺、櫛引八幡宮、浄生寺、伝昌寺、清水寺、松館大慈寺の査察指導を実施
- (4) 八戸市文化財審議委員の会議
- 令和元年度文化財関係事業実施状況に係る報告及び指定文化財等に係る審議
- 日時 2月14日(金) 13:30～15:30
 - 場所 第二委員会室
- (5) 八戸地方えんぶり調査事業
- ①調査
- 1～3月は、えんぶり組個別調査を中心に実施。元年度は13組が調査対象で、15名の調査員によって、計55回延べ106日調査を実施した。
- ②その他
- 委員・調査員と更新に係る打合せ(3月11日・青森市)
 - 2年度委嘱候補者との打合せ
(1月21日～22日 宮城県仙台市及び岩手県金ヶ崎町、3月19日 十和田市)
 - 映像媒体変換委託 昭和58年撮影のβテープ13本をデジタル化

【是川縄文館】

1. 入館者数

- 本館 3,503人 分館 47人

2. 管理運営事業

(1) 土曜日体験教室	(1月11日)	1回開催	5人
(2) 日曜日縄文体験コーナー	(1月5日～2月23日)	8回開催	83人
(3) サポートスタッフ研修会	(1月25日～2月22日)	4回開催	74人
(4) 考古学講座	(1月18日・2月8日)	2回開催	94人
(5) 冬季企画展「是川遺跡の壺形土器」	(12月14日～令和2年3月31日)		3,001人
(6) 縄文土器作り講座(野焼き)	(3月28日)	1回開催	15人
(7) これかわ考古学クラブ	(2月1日)	1回開催	5人
(8) 第2回は川縄文館運営協議会	(2月13日)		
(9) ボランティアによる展示室・是川遺跡ガイド			328人
(10) グループ・団体の体験学習			73人

※上記事業のうち(1)を1回、(2)を5回、(3)を2回、(9)を2月末から3月にかけて中止した。

3. 埋蔵文化財調査事業

(1) 補助事業

- 八戸市内遺跡発掘調査報告書作成 (3月末まで)
- 一王寺遺跡発掘調査報告書作成 (3月末まで)

(2) 受託事業

- 八戸城跡遺跡発掘調査報告書作成 (2月末まで)
- 熊野堂遺跡発掘調査報告書作成 (3月末まで)
- 酒美平遺跡発掘調査報告書作成 (3月末まで)

4. 埋蔵文化財保存・活用事業

(1) 埋蔵文化財活用活性化

- 収蔵資料の整理・台帳作成 (後期 10月1日～令和2年3月31日)

(2) 是川遺跡出土品保存修理

- 土器7点・木製品12点の修理及び台座作成 (委託期間 7月3日～令和2年3月19日)
- 重要文化財保存修理事業紹介リーフレット作成 (3月19日まで)

5. 縄文の里整備事業

- 史跡是川石器時代遺跡の公有化 4件(10筆) 10,404㎡
公有化率 60.9%(史跡 219,008.95㎡のうち133,395.46㎡取得済み)
- 国からユネスコ世界遺産センターへ縄文遺跡群の世界遺産登録推薦書提出(1月16日)

【総合教育センター】

1. 研修講座

(1) 基本研修

- 初任者研修 3講座 受講者各講座30名 延べ87名

(2) 一般研修 2講座 受講者 190名

(3) 市民公開研修 2講座 受講者 45名 令和元年度総受講者数 3084名(延べ)

2. 教科等研究委員

- 1月下旬に令和元年度の研究紀要を作成し、2月に各校へ配付した。
- 1月30日、1月31日に「研究発表会」を実施した。延べ130名が参加。教員国内・海外研修の研修発表会と兼ねて実施。また、研究発表会の資料等をグループウェアGovattに掲載し、市内教員がいつでも閲覧できるようにした。

3. 教育の情報化推進事業

- 2月13、14日に3回目の「市民パソコン教室」(市民公開講座)を実施した。参加者は28名。
- 2月20日に、教頭を対象に校務用コンピュータの年次更新に係る「臨時情報管理研修会」を開催した。年度末・年度初めにおける校務用コンピュータ・Fogosの取扱い及びセキュリティポリシーの遵守について周知を図った。

4. 小学校理科観察実験アシスタント

- 小学校27校に、95回の訪問を行った。理科室の環境整備、観察・実験の準備・見守り・片付け、理科の授業における教員への支援等を行った。

5. 学校図書館ネットワーク事業

- 次年度各学校が予定している図書の購入を計画的に進めてもらうために、学校所蔵図書の確認と購入希望図書の集約を促した。

6. 教員国内・海外研修

- 1月下旬に元年度の研修報告書を作成し、2月に各校へ配布した。
- 1月30日、31日に「研修発表会」を、教科等研究委員「研究発表会」と合同で開催した。

7. 視聴覚教育関係事業

- 76本の視聴覚教材購入を行った。
- 3月に映像データブックの印刷を行った。

8. 児童科学館事業

- 3月から5月まで投影予定のプラネタリウムの番組を作成した。

9. 学校教育実践功労表彰制度

- 1月22日(水):「学校教育実践功労表彰のための意見聴取会」を開催した。
- 1月下旬、表彰者を決定し通知した。
- 2月10日(月):教育長室にて表彰式を開催した。

【こども支援センター】

1. 特別支援教育体制整備事業

【専門指導部】

- 6名の専門指導員によって、教育相談、巡回相談、教育支援(就学調査)等の業務を行った。
- 早期発見・早期支援に向けて、健康づくり推進課の事業「3歳児健康診査」にことばの検査者として1名、発達相談の各クラスに相談員として1～2名ずつ参加した。
- ソーシャルスキルやスタディスキルを身に付けることを目的として、小集団活動「リトル」を引き続き実施した。1月と2月に第4回、第5回のリトルを第Ⅰ・第Ⅱグループ合同で実施し、今年度の活動は終了となった。
- 文字の見え方や書き方に関して難しさを感じている児童を対象に、ビジョントレーニングを引き続き行った。2月に第7回目を開催した。
- 主な業務状況は、教育相談217件、巡回・訪問相談144件、教育支援に係わる調査25件、電話相談23件、リトル(小集団活動)12件、ビジョントレーニング3件の合計424件である。
- 巡回・訪問相談の内訳は、幼稚園・保育所(園)・認定こども園が56件、小学校60件、中学校28件だった。

【未就学児ことばの教室相談員】

- 城下小学校、湊小学校、根岸小学校のことばの教室に配置されている6名の未就学児ことばの教室相談員によって、教育相談・発音指導等の業務を行った。
- 健康づくり推進課の事業「2～3歳児発達相談」は2～4名、「3～5歳児発達相談」は3名、「3歳児健康診査」には3名が、ことばの発達相談員として従事し、発達特性を観察し保護者の相談に応じた。
- 主な業務状況は、3校合わせて、教育相談153件、発音等の指導158件であった。

2. 教育相談・適応指導教室事業

【1～3月の相談状況】

- こども支援センター全相談数は1173件(延べ件数)であった。2月までは、昨年度に比べ大幅な増加であったが、3月の相談事業の一部休止により件数が少なかったことで、前年と比べ17件の増加に留まった。相談の主な内容は、発達行動にかかわる相談が423件、不登校児童生徒にかかわる相談が396件だった。

【教育相談部】

- 教育相談部の相談数は718件、相談の形態としては来所相談が最も多く、374件だった。

【適応指導部】

- 1～3月までの新規通室はなかった。
- 3月末現在の全通室生は29名(中学生27名、小学生2名)
- 年度内に学校復帰した児童生徒は1名、部分的に登校できた児童生徒は16名であった。また、中学校3年生10名全員が中学校を卒業、高校へ進学した。
- 下学年適応支援活動「キッズ」はなかった。
- 上学年適応支援活動「ジュニア」は、1回実施(4名参加)
- 「ジュニア」開催と同時に保護者対象の「親の会」も実施した。

【その他】

- 臨床心理士による緊急対応及びカウンセリングを実施した。
- 拡大スーパービジョンを1回実施した。

3. 特別支援教育アシスト事業

- 1月7日(火)に特別支援アシスタント・特別支援教育看護支援員研修会を実施した。今回は、こども支援センター副所長による「つまずきのある子への対応」と題した講義と、学習場面での支援の手立てについてのグループ協議を行った。
- 3月、学校から活用報告書、本人から活動報告書を提出してもらい、成果と課題をまとめ、次年度の方向性を確認した。
- 市内小・中学校に対して、「令和2年度のアシスタント配置に関する要望」の調査を行い、それをもとに配置人数を決定し、各校に通知した。
- 令和2年度の特別支援アシスタントについて書類選考の後、面接を実施し、採用者を決定した。新規採用者9名に、3月26日(木)に事前研修会を実施した。アシスタントとしての心構えや、特別支援教育の概要について説明を行い、自覚と資質の向上を図る研修とした。

4. 特別支援教育看護支援員事業

- 1月7日(火)に特別支援アシスタント研修会と特別支援教育看護支援員研修会を共同開催した。研修内容は上記記載と同様である。
- 次年度に向けての医療的ケア個別マニュアル等の見直しや引継ぎ資料の作成等に、特別支援教育看護支援員が参加した。
- 3月、学校から「実施計画書及び実施報告書」と「活用報告書」を、本人から「活動報告書」を提出してもらい、成果と課題をまとめ、次年度の方向性を確認した。
- 医療的ケアが必要な児童の中学校進学に向けて、3月中旬に本人、保護者、現特別支援教育看護支援員、新規採用予定の特別支援教育看護支援員との間で顔合わせや引継ぎを行った。
- 令和2年度の小・中学校に在籍する医療的ケアが必要な児童生徒数を確認し、配置校を決定した。
- 令和2年度の特別支援教育看護支援員について書類選考の後、面接を実施し、採用者を決定した。新規採用者1名に、特別支援アシスト事業との共同開催で3月26日(木)に事前研修を行った。研修内容は上記記載と同様である。

【図書館】

【図書館運営事業】

1. 図書館(本館・移動図書館)の利用状況

区分	開館日数 (日)	入館者数 (人)	貸出冊数 (冊)	返却冊数 (冊)	貸出利用者 (人)	新規登録者 (人)	CD利用者 (人)	インターネット 利用者(人)	貸出予約 件数(件)
1月	26	26,322	51,301	53,499	12,707	151	27	379	1,461
2月	27	28,459	55,409	52,341	14,187	149	21	322	1,609
3月	25	21,464	53,003	46,835	11,438	135	9	232	1,553
四半期	78	76,245	159,713	152,675	38,332	435	57	933	4,623
一日平均		978	2,048	1,957	491	6	1	12	59

2. ブックスタート事業

実施回数及び健診センターにおける配付数

	1月	2月	3月
回数	4	4	2
配付数	120	108	69

3. 企画展示・貸出

- ①「新成人に贈る本」 1月 5日(日) ～ 1月30日(木)
- ②「第9回八戸市図書館を使った調べる学習コンクール作品展」(*展示のみ)
1月 5日(日) ～ 1月30日(木)
- ③「まだまだ新刊! 2019年出版本」 1月 5日(日) ～ 1月30日(木)
- ④「地図を開いてみよう!」(*展示のみ) 1月 5日(日) ～ 1月30日(木)
- ⑤「直木賞・芥川賞受賞作品展」 1月15日(水) ～ 2月11日(火)
- ⑥「南部の暦」(*展示のみ) 1月 5日(日) ～ 2月27日(木)
- ⑦「ティーンズコーナーからおすすめ本」 2月 1日(土) ～ 2月27日(木)
- ⑧「スイーツ・レシピ」 2月 1日(土) ～ 2月24日(月)
- ⑨「追悼 藤田 宜永」 2月 1日(土) ～ 2月24日(月)
- ⑩「追悼 野村 克也」 2月13日(木) ～ 2月24日(月)
- ⑪「〇〇視点から見た□□」(*展示のみ) 2月 1日(土) ～ 2月27日(木)
- ⑫「情報化社会に備える」 2月13日(木) ～ 3月 3日(火)
- ⑬「思い出を残そう」 2月26日(水) ～ 3月10日(火)
- ⑭「新生活応援!!」 2月29日(土) ～ 3月30日(月)
- ⑮「心に寄り添う本」 3月 4日(水) ～ 3月30日(月)
- ⑯「長谷川町子生誕100年」(*展示のみ) 2月29日(土) ～ 3月30日(月)
- ⑰「八戸の郷土かるた」(*展示のみ) 2月29日(土) ～ 4月29日(水)
- ⑱「追悼 古井 由吉」 3月 7日(土) ～ 3月13日(金)

- ⑱「追悼 勝目 梓」 3月14日(土)～3月23日(月)
- ⑳「追悼 別役 実」 3月14日(土)～3月23日(月)
- ㉑「春休みおすすめ本」 3月6日(金)～3月26日(木)

4. 寄附に対する感謝状贈呈

- 寄附者 一般財団法人 中村由太郎記念会
(奨学金制度拡充のため2,200,000円及び図書館振興のため300,000円寄附)
- 日時等 3月27日(金) 10:00～10:15 教育長室

5. インターンシップ受入れ

- 千葉学園高等学校 2名 1月28日(火)～1月30日(木) [3日間]

6. 配本

- 施設配本 23施設 2,930冊 2月3日(月)、2月10日(月)、2月17日(月)
- 学校配本 6校 940冊 2月15日(金)

7. 定期おはなし会

於:図書館1階おはなし会室

- 毎週木曜日 16:00～16:30 図書館職員
- 毎週土曜日 10:30～11:00(第4土曜日を除く)、15:00～16:00 ボランティア
- 第4土曜日 10:30～11:00 ボランティア(ちいさなこどものためのわらべうたと絵本の会)

	1月	2月	3月	計
回数	10	12	0	22
参加者数	73	81	0	154

8. 障がい者郵送貸出サービス

	1月	2月	3月	計
登録者数	0	0	0	0
貸出冊数	43	44	43	130
貸出利用者数	12	15	13	40

9. 指定管理図書館(南郷図書館及び図書情報センター)関係

(1) 利用状況

区分	開館日数 (日)	入館者数 (人)	貸出冊数 (冊)	返却冊数 (冊)	貸出利用者 (人)	新規登録者 (人)	CD・DVD 利用者(人)	インターネット 利用者(人)	貸出予約 件数(件)
1月	21	10,092	8,799	9,210	2,380	39	116	142	179
2月	26	12,083	9,622	9,261	2,607	35	150	127	202
3月	25	8,421	11,298	9,383	2,547	24	46	112	162
四半期	72	30,596	29,719	27,854	7,534	98	312	381	543
一日平均		425	413	387	105	1	4	5	8

(2) 行事等の実施状況

[南郷図書館]

- 企画展示コーナーの設置 6回
- 定期おはなし会(毎週日曜日)・おひざにだっこ(月1回)(南郷図書館)

	1月	2月	3月	計
回数	5	3	0	8
参加者数	34	10	0	44

- かくれた絵はなに? 1月 5日(日)～1月26日(日) 100名参加
- 冬のおはなし会 2月 2日(日) 8名参加
- オカリナ・ミニコンサート～南郷雪蛍の夕べ～ 2月 8日(土) 56名参加
- 出張読み聞かせ
 - 1月11日(土) 南郷小学校 133名参加
 - 1月16日(木) 南郷小学校 27名参加
 - 2月 5日(水) 島守小学校 41名参加
 - 2月20日(木) 南郷小学校 42名参加
- 訪問ブックトーク 2月 5日(水) 中沢中学校 18名参加

[図書情報センター]

- 企画展示コーナーの設置 7回
- 冬のおはなし会 1月11日(土) 15名参加
- 図書館に初詣～運試しBOOKガチャ～ 1月5日(日)～1月9日(木)
- 出張おはなし会 2月 5日(水) 西園小学校 69名参加 (図書情報センター)
- えんぶりDVD上映会 2月17日(月)～2月20日(木) (図書情報センター)

【歴史資料グループ】

10. 八戸藩日記(勘定所、江戸用人所)解読作業

- 解読冊数 7冊 (勘定所 4冊、江戸用人所 3冊)

11. 古文書点検作業

- 対 象 百仙洞文庫、淵沢家文書等
- 作業内容 現物・目録照合・目録整備

12. 目録の作成

- 『八戸市史収集文書目録』第17集

【博物館】

1. 博物館・管理運営事業 [入館者数 2,627人]

(1) おとなの博物館クラブ

- 1月11日(土)「資料の取扱方法」 5人

(2) 博物館クラブ

- 2月 2日(日)「銭太鼓作り」 参加者なし
- 2月22日(土)「貝びな作り」 14人

(3) 市民講座

- 1月19日(日)「糠部三十三札所巡り -観音さまの祈りと造形-」 85人
- 2月 9日(日)「えんぶりの見方入門」 40人

(4) 出前講座

- 「昔のくらし」体験学習 2校
- 「えんぶり講座」 6校
-

2. 企画展等開催事業

(1) 新春ミニ企画 「えと展-ねずみ-」 562人

- 期間 12月 7日(土)～ 1月13日(月・祝)

(2) 企画展 「えんぶり展」「ひな人形展」 1,852人

- 期間 2月 1日(土)～ 3月15日(日)
- 併催 2月18日(火)・19日(水)「えんぶり展」ギャラリートーク
3月 3日(火)「ひな人形展」ギャラリートーク ⇒中止

3. 第2回博物館協議会

- 日時 2月4日(火) 13:30～15:30
- 場所 市庁 本館3階 第1委員会室
- 出席者 委員 9名/事務局 10名
- 案件 ①令和元年度事業実施状況について
②令和2年度事業計画について
③その他

4. 根城の広場・管理運営事業 [入場者数 1,217人]

(1) 指定管理者自主事業

- ① 2月 18日(火)・19日(水) 史跡根城・えんぶり撮影会 471人

(2) 史跡根城跡環境整備事業

- 2月18日(火) 第4回史跡根城跡整備活用検討委員会
- 3月31日(火) 史跡根城跡第2次整備基本計画策定

【南郷歴史民俗資料館】 [入館者数 280人]

1. 教育普及

(1) ミニ企画「八戸の映画館と看板絵師」 961人

• 期間 10月5日(土)～3月22日(日)